



平成 20 年 5 月 15 日

各 位

東京都品川区東品川四丁目 12 番 8 号
株式会社 S J ホールディングス
代表取締役会長兼社長 李 堅
(JASDAQ: 2315)
問 合 せ 先 :
取締役経営・管理本部長 木村 裕
TEL 03-5781-7311 (代表)

福建聯迪商用設備有限公司の出資持分譲渡（子会社の異動）に関するお知らせ

当社は、平成 20 年 5 月 15 日開催の取締役会において、当社の子会社である福建聯迪商用設備有限公司の出資持分を譲渡することを決議し、当社子会社に異動が生じますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 出資持分譲渡の理由

当社グループは、緊密な経済関係にある日本と中国の双方において事業展開を行ない、社会並びに顧客の様々な需要に応え、その相乗効果をもって業容拡大並びに一層の収益をあげることを基本戦略とし、システム開発事業、ソフトウェア製品事業、情報関連商品事業からなる「情報サービス」事業を主力事業として展開しております。

当社は、中国 IT 市場の急速な拡大を視野に入れつつ、従来からの「情報サービス事業」に加え、新たな事業領域である「金融関連商品事業」への進出として、税収コントロール・レジスタ製品関連（開発・製造・販売及び保守メンテナンス）及び ATM・POS 電子決済支払機関連等の事業をおこなう合弁会社「福建聯迪商用設備有限公司」を設立いたしました。

当初、中国におきましては、政府の税収管理体制整備の一環として、国家規模での税収コントロール・レジスタ導入プロジェクトが計画されておりました。そのため、当社は同社の税収コントロール・レジスタ端末による収益拡大に加え、これを足がかりとした税務関連 SI 事業への事業展開を見込んでおりました。しかし、その後の中国政府の政策により当該プロジェクトは停滞の兆しを見せ、同社の税収コントロール・レジスタ製品関連事業展開につきましても当初の計画を見直す必要が生じてまいりました。

また、同社の ATM・POS 電子決済支払機関連事業におきましては、顧客である金融機関の入札制度が、本店一括入札から本店・支店両方による入札制度に切り替わったことにより、営業費用が増加いたしました。加えて、外資の参入などによる価格競争の激化や研究開発費の増加などにより、2008 年 3 月期の同社業績は、売上が堅調な一方で、営業利益率が低下いたしました。

これまで、同社の設立によりグループ売上及び利益の増加に寄与するとともに、情報サービス事業の金融業界展開への足がかりとして一定の成果を得てまいりましたが、今後におきましては、中国国内の労働契約法の施行や原材料の高騰などの要因もあり、同社の成長にはより多くの資金が必要となる見通しであります。

そのため、当社グループの人材、資金などの経営資源の効率的運用と、緊急の課題である早期のグループ業績回復のための事業の選択と集中の観点から、今後のグループ戦略と同社の将来性を検討した結果、当社グループの出資持分の全てを、同社の現地経営陣に譲渡することとしたものであります。

2. 異動する子会社（福建聯迪商用設備有限公司）の概要

- (1) 商 号 福建聯迪商用設備有限公司
(2) 代 表 者 董事長 琴井 啓文
総経理 蔡 智康
(3) 所 在 地 中国 福建省福州市 鼓楼区 89 号福州软件园一区 23 号楼
(4) 設 立 年 月 日 平成 17 年 12 月 28 日
(5) 主な事業の内容 金融関連商品の製造販売並びにサービス
(6) 事業年度の末日 12 月 31 日
(7) 従 業 員 数 443 名（平成 20 年 3 月 31 日）
(8) 主 な 事 業 所 —
(9) 資 本 金 の 額 1 億人民元（1,433 百万円）（注）換算レート 1 人民元＝14.33 円
(10) 発行済株式総数 — （株式会社の形態ではないため、該当事項はありません）
(11) 出 資 構 成 Leadproud Holdings Ltd（当社子会社） 34.0%
聯迪恒星電子科技（上海）有限公司（当社子会社） 17.0%
福建實達電腦設備有限公司 34.0%
Smartview Resource Limited 15.0%

(12) 最近事業年度における業績の動向

| | 平成 18 年 12 月期 | 平成 19 年 12 月期 |
|-------|---------------|---------------|
| 売上高 | 1,720 百万円 | 2,835 百万円 |
| 売上総利益 | 633 百万円 | 1,072 百万円 |
| 営業利益 | 117 百万円 | 121 百万円 |
| 経常利益 | 115 百万円 | 164 百万円 |
| 当期利益 | 115 百万円 | 164 百万円 |
| 総資産 | 4,133 百万円 | 5,045 百万円 |
| 純資産 | 1,645 百万円 | 1,851 百万円 |
| 資本金の額 | 1,433 百万円 | 1,433 百万円 |

注 1 為替換算レートは、平成 18 年 12 月期 1 人民元＝14.60 円（総資産、純資産については 15.23 円）、平成 19 年 12 月期 1 人民元＝15.50 円（総資産、純資産については 15.60 円）で換算しております。

また、資本金の額については 1 人民元＝14.33 円で換算しております。

2 上記の業績は、福建聯迪商用設備有限公司グループの連結業績であります。

3. 出資持分の譲渡先

- (1) 商 号 Smartview Resource Limited
(2) 代 表 者 Lin Quan
(3) 所 在 地 Pasea Estate, Road Town, Tortola, British Virgin Island
(4) 主な事業の内容 資産管理及び投資事業
(5) 当 社 と の 関 係
資本関係 当該事項はありません。
人的関係 当該事項はありません。
取引関係 当該事項はありません。
※尚、譲渡先は譲渡対象会社の株主であり、同社の現地経営陣の 100%出資会社であります。

4. 譲渡価額および譲渡前後の出資持分の状況

- (1) 異動前の出資持分比率 51.0%
(2) 譲渡価額 6,052 万元 (約 905 百万円 1 元=14.97 円)

※譲渡価額は、平成 19 年 12 月の純資産価額での売却を予定しております。

ただし、譲渡価額の算定は人民元ベースでの価額になりますので、円ベースで比較した場合には為替レートの変動の影響により、譲渡価額と純資産価額に差額が発生する場合があります。

- (3) 異動後の出資持分比率 0.0%

5. 日程

- 平成 20 年 5 月 15 日 取締役会決議および譲渡契約
平成 20 年 6 月 16 日 (予定) 出資持分譲渡

6. 今後の見通し

平成 21 年 3 月期通期連結業績予想につきましては、本件譲渡の影響を折り込んだ形で、平成 20 年 5 月 15 日 (本日) 開示の「平成 20 年 3 月期決算短信」で発表いたします。

尚、今回の出資持分譲渡に伴う譲渡益 (特別損益) については、譲渡完了までの為替変動等の影響をうけるため、現時点では確定することができません。同数値につきましては確定し次第あらためて発表いたします。

以上

【ご参考】

福建聯迪商用設備有限公司への出資価額

| | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| Leadproud Holdings Ltd による出資価額 | 4,223,000 香港ドル (489,572,390 円) |
| 聯迪恒星電子科技 (上海) 有限公司による出資価額 | 17,000,000 元 (251,090,000 円) |